PRESS RELEASE

独立行政法人国際協力機構
JICA 横浜国際センター
2017 年 8 月 3 日

JICA
中小企業支援事業に
採択!

ミャンマーで高品質の胡麻油を作る

伝統の食品加工技術で農産品の高付加価値化に寄与

国際協力機構（JICA）は、「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」において岩井の胡麻油株式会社（神奈川県横浜市、岩井徹太郎代表取締役）が提案する「高品質胡麻油製造技術による胡麻産品の高付加価値化に向けた案件化調査」（ミャンマー）を採択しました。

ミャンマーでは総人口の約 6 割を農業従事者が、また総 GDP の 30%を農業セクターが占めており、農業が経済の要といえます。その中でも胡麻は世界的な大生産地であり、日本は大量の胡麻をミャンマーから輸入しています。しかしながら、ミャンマーでは胡麻そのものの輸出に頼るばかりで、胡麻を現地で加工して付加価値をつけ、より大きな利益をあげるための取り組みが十分ではありません。

そこで、高品質な胡麻油の製造技術、品質管理技術を有する岩井の胡麻油株式会社は、ミャンマー国農業灌漑省などと協力し、ミャンマー国で高付加価値な胡麻油加工の実現による地域経済の活性化や胡麻農家の所得向上に取り組みます。

本案件化調査では、現地の行政機関、農家、パートナー候補を対象に、胡麻の栽培、収穫、乾燥から流通に至るバリューチェーンを調査します。これにより、生産農家に利益還元が可能となる仕組みの構築へ貢献することが期待されます。

なお、本調査は、我が国の中小企業を対象とした「案件化調査」(注）として実施され、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

調査対象地区での胡麻の脱穀風景

岩井の胡麻油（株）製品例

（注）案件化調査は、途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れた製品・技術等とのマッチングを行うもの。企業は、製品・技術を ODA 事業に活用するための 情報収集・事業計画立案等を行う。2012 年度から実施されており、2017 年度第 1 回分は今年 3 月に公示を行い、36 件が採択されました。
参考:(プレスリリース)案件化調査 2017 年度第 1 回公示の採択結果について
https://www.jica.go.jp/announce/notice/investigation/ku57pq00001yndld-att/investigation_170308_result.pdf

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 横浜　総務課　担当：増田、山田
TEL：045-663-3252　　e-mail：yictad@jica.go.jp